

山口県文書館の古文書を知る ～大坂の陣関係史料を中心に～

真田丸は真田信繁（幸村）が大坂冬の陣で築いた出城で知られています。そして大坂の陣は、参加した各武将らによって記録が残されており、山口県では主に毛利氏によって記され現在に伝わっています。今回は山口県文書館専門研究員である吉田真夫氏をお招きし、毛利家文庫の大坂の陣関係文書と文書館の活動を紹介していただきます。

現大河ドラマでも関心を集めている大坂の陣と萩藩との関係を、古文書を通して学んでみませんか。

日程 平成 28 年 9 月 24 日（土） 13 時半から 15 時

講師 吉田 真夫（山口県文書館専門研究員）

定員 65 名程度

場所 町衆文化伝承の館 語らいの間

参加費 参加費無料、申込不要

○お問い合わせ 八幡生涯学習のむら

〒742-2301 山口県大島郡周防大島町久賀 1102-1

TEL:0820-72-2601/FAX:0820-72-2655/mail: bz270361@bz04.plala.or.jp

URL <http://www.kuka1102-1.sakura.ne.jp/>

開館時間：9時～17時 / 休館日：毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）